

5月12日は民生委員・児童委員の日です

知っていますか 地域の身近な相談相手

大口町では、
11行政区で
33名が
活動しています



ドアノッキング事業



交通安全「愛の一声運動」



高齢者見守り事業

厚生労働大臣から委嘱された非常勤公務員で、全国で約23万人が活躍しています。

担当する地域が決まっています。

民生委員は子どもや子育ての困りごとの相談にのる、児童委員でもあります。正しい呼び方は「民生委員・児童委員」といいます。

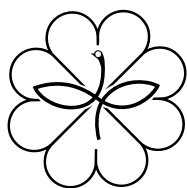
みなさんが安全に安心して生活できる地域をつくるボランティアです。

あなたの心配ごとを解決するお手伝いをします。

とくに子育ての相談などを専門にする「主任児童委員」という役割をもつ人もいます。

相談してくれたみなさんの秘密は必ず守ります。

地域のつなぎ役 民生委員・児童委員



民生委員のシンボルマーク

幸せの芽生えを示す四つ葉のクローバーと民生委員の「み」の文字、児童委員を示す「双葉」を組み合わせ、平和のシンボルの鳩をかたどっています。このマークは愛情と奉仕を表し、民生児童委員に配られるバッジのデザインなどに使われています。



高齢者が災難や被害にあわないように見守りつつ、健康に暮らせるための介護予防に協力支援します。

障がい児(者)の人権を尊重し、福祉サービスの提供や見守りなどの協力をしていきます。

子どもたちが健やかに育つようお手伝いします。

会議・研修



▲令和7年度は赤十字血液センター・防災教育センターで研修

役員会

毎月第3月曜日 午前9時30分
(会長、副会長、会計、幹事、各部長)



定例会

毎月第4水曜日 午後1時30分
(全員)



外部研修・視察

随時

民生委員・児童委員としての
必要な知識や技術を取得する
ため、さまざまな研修を実施。



地域活動



▲民生委員・児童委員の日啓発活動 町内の店舗にて実施

地域づくりあいさつ運動

毎月第1金曜日 午前7時50分
小中学校の校門、保育園であい
さつ運動を実施。



交通安全愛の一声運動

県民運動実施期間
(4月、7月、9月、12月)
町の交通安全街頭監視活動
にあわせ、子どもの登校を
見守ります。



友愛活動

町内の高齢者福祉施設でイベントのお
手伝いを実施。



街頭募金・啓発活動への協力

社会福祉協議会、町内福祉団体等に
協力。
ショッピングセンターでの街頭募
金・啓発活動に協力します。



その他地域活動への参加

各地域での研修会や会議等に参加

南地域 福祉セミナー等 中地域 見守り勉強会等 北地域 福祉の集い等
尾北専門学校「看護の統合」授業患者役

見守り活動

小・中学校との 情報交換会・学校訪問

6月 小学校(3校)、中学校(1校)の校長先生と情報交換をおこないます。後日学校訪問をおこないます。



保育園・幼稚園 児童センターとの情報交換会

8月 保育園(4園)、幼稚園(2園)、児童センター(3か所)の先生と情報交換をおこないます。



ドアノッキング事業

生後2か月から3か月の保健師・助産師による家庭訪問のあとも、地域の中で安心して子育てができるよう、民生委員・児童委員がご家庭を訪問し、お子さんの成長を応援します。頼れる近所の「おじさん」「おばさん」として、地域の事など、何でもお気軽にお話しください。

● 毎月第3水曜日 4か月児健康診査

主任児童委員よりドアノッキングについて説明・担当民生委員の紹介をしプレゼントをお渡します。



● 1歳おめでとう訪問

1歳のお誕生日月の第1金曜日

担当委員または主任児童委員が1歳のお誕生日の月の第1金曜日に訪問させていただきます。

高齢者等情報交換会

毎月第4水曜日 定例会終了後

高齢者等の支援について、関係機関と地区民生委員が情報交換。



街頭パトロール

子どもたちの春・夏休み中

非行防止のため、町内を巡回。



困りごとがありましたら、お気軽にご連絡ください
お近くの民生委員または地域包括支援センター (☎94-2227) 役場 長寿ふくし課 (☎94-0051)

困ったことがあったら 民生児童委員にご相談を



普段、生活をしていて、誰に相談すれば良いか分からず、困ったことはありませんか。

民生児童委員は、皆さんにとって「地域の相談相手」です。皆さんが抱えるさまざまな悩みや相談を聞き、必要に応じて、関係機関へつないでくれる「つなぎ役」でもあります。

右記のような困りごとがあったら、お気軽にご相談ください。

こんな困ったことありませんか？



- 高齢になり、一人暮らしが不安
- 介護や医療などの福祉サービスを教えてほしい
- 子育てで悩んでいるので相談したい
- 障がいがあるので、誰かに相談したい
- 近所に児童虐待や高齢者虐待だと思われる家庭があるが、誰に相談したらよいか分からない
- 困りごとを抱えている人を知っているが、自分ではどうすることもできないので、相談できる人を探している



おめでとうございます

民生委員・児童委員の一斉改選に伴い、令和7年11月30日に退任され、長年にわたり、地域福祉のために尽力いただいた皆さんに、全国民生委員児童委員連合会長から表彰状が、厚生労働大臣、愛知県知事から感謝状が贈られ、4月13日（月）、現任の小川公子会長とともに鈴木町長を表敬訪問しました。

「顔見知りが増えた」「不安なこともあったけど、笑顔で迎えてもらえる」と



▲感謝状を贈呈された皆さん（鈴木町長、小川会長とともに）

また頑張ろうと思う」「子どもたちの見守りは元気がもらえる」等、忙しくも充実した活動であったと思いついに花を咲かせました。

また、今回退任された委員の任期中には、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた期間もあり、対家者宅であっても訪問しづらかった事、会議であっても一堂に会することが難しく、2つのグループに分けて定例会を開催したことなど、コロナ禍の苦勞が語られる一面もありました。

町長からは「コロナ禍によるご苦勞もありましたが、日常生活に不自由さを感じる住民が増える中、丁寧な声かけや見守り等皆さんの活動が、地域住民の安心につながったことも多くありました」と、改めて感謝の意が伝えられ、長年会長を務められた長谷川実さんからは「訪問も会議も笑顔が一番！」と、活動の極意が述べられました。

感謝状を贈呈された皆さん

永年勤続退任民生委員・児童委員表彰

（全国民生委員児童委員連合会長）

長谷川実さん

愛知県知事感謝状

長谷川実さん、中西房子さん、渡邊弘和さん

厚生労働大臣感謝状

長谷川実さん、中西房子さん、渡邊弘和さん、川橋朝次さん、松岡徳雄さん、藤田シメ子さん、西村武司さん、伊藤美佐江さん、柳鋭子さん